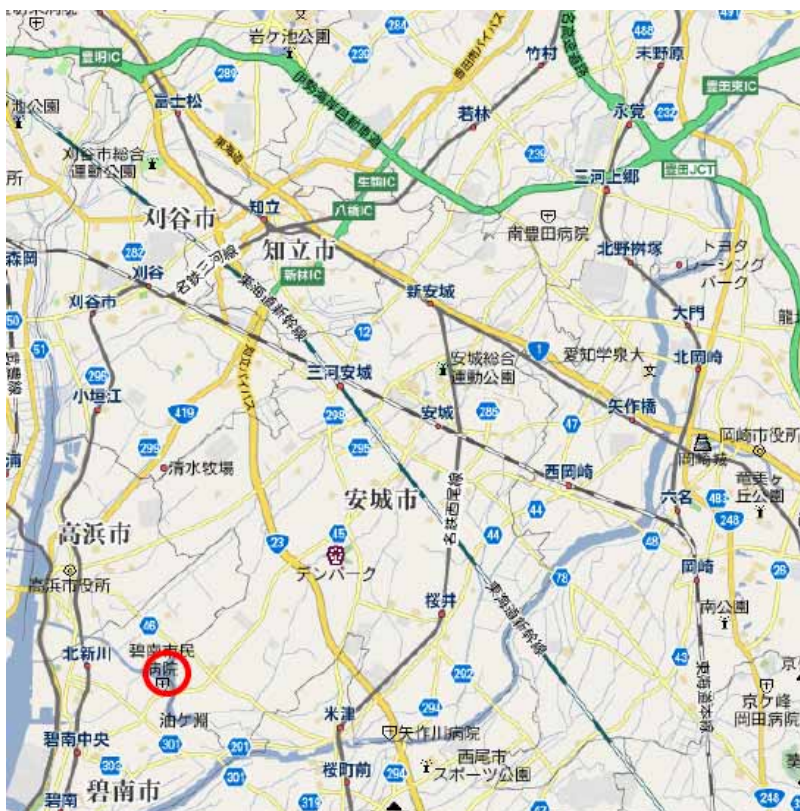


日本ソーラー&人力ボートレース

全日本選手権碧南大会会場のご案内

全日本選手権碧南大会会場、愛知県碧南市の勤労青少年水上スポーツセンター周辺の地図、写真をまとめて会場案内として紹介いたします。(会報 59 号の記事も参考にしてください。)



レース水面は、左の地図左下の目印マークの、油ヶ淵と書いてある愛知県内随一の天然湖沼です。この水面の一部を海技免許なし、船検なしで、多くの人々に水上スポーツを楽しんでもらうために設立されたのが、勤労青少年スポーツセンターです。

現地への車での行き方は、東名高速からは、豊田 IC で降りて料金所から 1 つ目の信号を右折し県道 155 号「豊田南バイパス」

を知立方面に向かってそのまま県道 419 号「衣浦豊田道路(高架)」に上がり高浜市を目指します。高浜市内に入り「豊田交差点」の次の信号「吉浜小学校東」を左折して 2 km ほど道なりに進み、右からの道と合流してさらに 1.5 km ほど進んだ信号「西端」で右折し 400m ほど行った左側に勤労青少年スポーツセンターの入り口があります。道路の向かい側の「永代屋仏壇店」が目印です。

静岡方面からくる場合は東名高速を音羽蒲郡 IC で降りて「オレンジ道路(有料)」で蒲郡市内に入り、国道 23 号「岡崎バイパス」を使う方が早いかもしれません。いず

れにしても参加される方は、各人しっかりとグーグル地図などを調査した上で、訪問して頂きたいと思います。

正門には、勤労青少年水上スポーツセンターと日本モーターボート選手会常設訓練所、2つの表札があります。設立の主目的は、モーターボート選手の訓練です、我々はその施設の空き時間を使わせて頂いている事を忘れずをお願いします。



日本モーターボート選手会の常設訓練施設で現役の競艇選手が、スタート練習、フライング矯正、などに使用しています。

正門を入ると、左に2階建ての新館があります。

新館裏の芝生広場が各チームのパドックエリアになります。

3階建ての水上研修施設2階にホイストクレーンが設置されていますので、船検が完了した艇はクレーンで、吊り上げてポンツーンのところまで移動します。

ポンツーンは約30艇分ありますので、各艇に割り当てることが出来ます。砂浜の清水大会と違い、艇の出し入れにクレーンを使用するので、出場艇の搬入搬出を十分な

余裕で行うことが必要となります。



チームメンバーが多いチームは、人力での運搬をお願いします。各チームがやり繰りして、運搬作業がスムーズに行えるように協力をお願いします。

またポンツーンの上に人が大勢乗ると不安定になりますので、出場艇の上げ下ろし以外にはポンツーンの上に常時とどまることのないようにしてください。



スタートラインからの眺望・正面がスタート用大時計、右手の岸辺が「観覧席」

レース水域は、観客スタンドの無い浜名湖競艇場をご想像ください。スタート側の水面が狭く、逆に第1ターンマーク側が広い、洋ナシ型の水面のため、スラロームコースは新形状となりますが、距離は今まで通り1周約1kmに設定します。

油ヶ淵と云う言葉の通り、水面はあまり綺麗とはいえませんが、浜松佐鳴湖よりは透明度は高そうです。

岸よりに走ると浅いところがありますが、湖底はヘドロですので、プロペラが曲がることは少ないと思います。気を付けて航走してください。

客席のない競艇場と書きましたが、湖面の北側、スポーツセンターとの境に幅4メートルの公道があります。施設の方によると、一日に通行する車は1~2台程度との事ですので、ほかの大会でも、この道が、観客席になっているようです。参加者の皆様、本大会は、折りたたみの椅子を持ってくるようにしてください。公道ですので、通過車両に対しては速やかに道を譲ってくれぐれも交通の妨げとならないよう気を付けましょう。

選手の皆様にとって1番関心のある、スタート方法が昨年の大会より変更しました。

十数年間使用した、協会独特の信号機は使用せず、競艇用大時計を使用してのスタート方法になります。

競艇用の大時計の動きは複雑です。私が紙面で説明するよりも、お近くの競艇場で、その動きを確かめてしっかり記録または記憶してから、大会に参加してください。

各艇搬入後に、スタート練習をお願いします。今まで通り、スタート音は補助信号であり、大時計の指針が優先します。



審判塔から見た4 m道路とレース水面（右手）

宿泊施設は正門の右手にある本館の2階に64名、新館に29名が宿泊可能です。全室畳部屋で寝具（布団）は備え付けです。費用は、1泊2食で、5200円。3食付で5800円です。

参加者総数が上記人数（93人）を超えた場合は、大広間での宿泊になるようです。プライバシーはありませんので自由を謳歌したい方は、外部の宿泊先を各自予約してください。

ちなみに施設内でのキャンプは出来ません。碧南市内にもキャンプ場はありません。

大会はすべてスポーツセンター内で行います。駐車場もトイレも、ごみ捨ても、決められた所に、決められた方法で、行ってください。シーツ、枕カバーのとりまとめも忘れずをお願いします。また施設内への飲食物の持ち込みは禁止されています。

大会期間中は、スポーツセンターにおいて、関係団体から、ボランティアをお願いしております。そうした方々に対する感謝の気持ちを忘れずに行動してください。